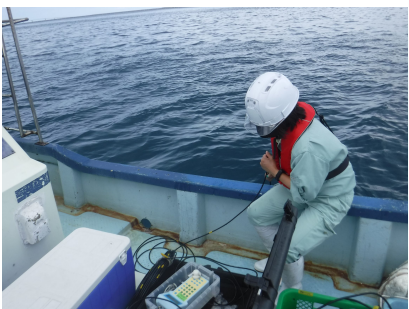
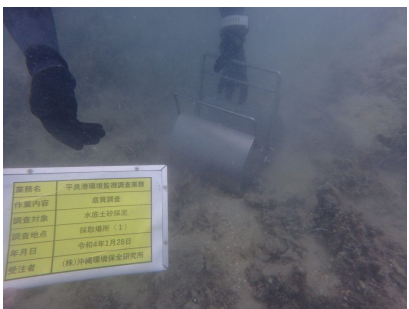


優良業務

件名 平良港環境監視調査業務

会社名 (株)沖縄環境保全研究所

		
水質調査 (海上工事の濁り監視)	道路交通騒音・交通量調査 (St.1 荷川取北環状線)	底質調査 (潜水土による採泥)

業務説明

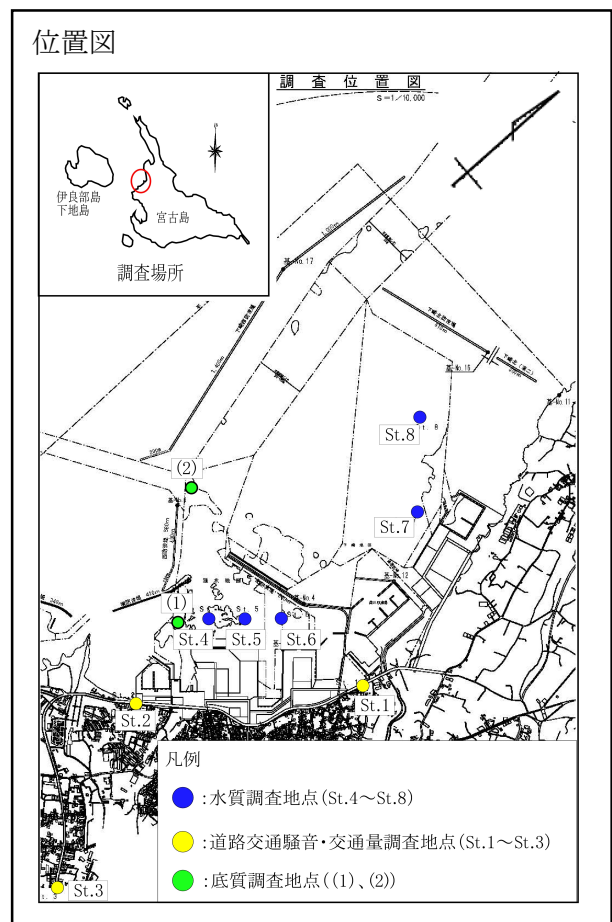
本業務は、平良港(漲水地区)及び(下崎地区)の海上工事の影響による水質変化の把握、工事車両による騒音の影響及び水底土砂の性質を把握するために実施した。

・水質調査は海上工事作業時に合わせて行う必要があるため、調査日の設定は、工事関係者との密な情報共有に基づき、海上工事の工程を確認し設定した。また気象条件も考慮した調査日とした。工事区域(汚濁防止膜)近傍において濁りが観測された場合は補足調査を行い、濁りの拡散状況や発生源を確認し、工事関係者等へ報告した。現場での濁度測定結果を SS 値に換算して工事監視基準との比較を行う調査の他に、採取した水質試料を持ち帰り自社の試験室で濁度及び SS の分析を行った。

・道路交通騒音・交通量調査では、工事関係者と調整のうえ、工事のピーク時期を選定し、調査地点 3 地点で昼間の 16 時間(6:00 から 22:00)の騒音を測定し、同時に交通量を計測した。道路交通騒音の結果については環境基準を満足していたことを確認した。

・底質調査では、当初、船上から採泥器による試料採取の予定であったが、底質表層部に岩や礫があり採泥器の口が閉まらず、船上からの採泥は不可と判断された。そこで潜水土による直接採取に切り替え、そのための準備、手続きを迅速に行った。採取した底質試料は自社で分析を行い水底土砂の基準との比較を行った。潜水作業にあたっては、作業船及び警戒船の他、絞檻の設置、絞監視船の配置等、万全の安全対策で作業を行った。なお、安全確実に調査を行い、事故等もなく業務を完成させた。

位置図



業務概要

- 事務所名／平良港湾事務所
- 業務場所／平良港漲水地区及び下崎地区
- 業務内容／水質調査 一式
分析試験 一式
- 道路交通騒音・交通量調査 一式
- 底質調査 一式
- 工期／R3.4.14～R4.3.31
- 契約金額／¥10,307,000